第13回近畿女性バスケットボール交歓大会　サブスコア

シニアの部　5･6位決定戦		場　所	加古川市立総合体育館
コート	Cコート　第1試合 9：30	日　時	平成24年8月26日(日)

KBBS (和歌山)	31	10 - 8 7 - 8 9 - 11 5 - 7 -	34	カンガルー (滋賀)

氏　名	No	得点	3P	2P	自投	反則
箱　木　美智子	④	6		3		
豊　田　貴　子	5					
奥　　淑　恵	6	6		2	2	1
天　野　美佐代	7	2		1		1
山　西　美　和	8	4		1	2	4
江　川　　泉	10	1			1	5
吉　井　江　美	13	12		5	2	4
奥　畑　幸　美	14					2
高　井　美　嘉	15					
	コーチ					
	Aコーチ					
合　計		31		12	7	17
主　審	清水　ともこ					

氏　名	No	得点	3P	2P	自投	反則
浅　井　由美子	④	14	3	1	3	
山　田　かおる	7					4
保　田　弥　生	8					
中　村　由美子	9	5		1	3	3
石　井　千　鳥	10					
野　崎　典　子	12					
内　田　みどり	13	9		4	1	1
小　嶋　里　美	15	1			1	3
正　木　幸　子	16					
清　川　佳　子	17					1
石　川　貴　子	18					
森　　由利子	20	2		1		2
伊　藤　敦　子	21	3		1	1	1
	コーチ					
	Aコーチ					
合　計		34	3	8	9	15
副　審	吉賀　章子					

(戦　評)

第1ピリオド：両チーム立ち上がりから、お互い相手の厳しいディフェンスを攻めあぐみ、ミドルシュートを数多く打つが、なかなか決まらない。ＫＢＢＳは＃13吉井の4連続得点、カンガルーはポストプレー、ドライブインなどディフェンスを崩し、＃13内田のミドルシュートで得点した。

第2ピリオド：カンガルーは相手のマンツーマンディフェンスに対して、ドライブインなど多彩な攻めを展開し、ＫＢＢＳは相手の大きな2－1－2のゾーンディフェンスを外からミドルシュートで攻め、残り2分からはお互い速攻を出して、互角な戦いをした。

第3ピリオド：立ち上がりから残り3分までは、ＫＢＢＳが得点を重ね、優位に進めたが、カンガルーは＃4浅井の連続3Ｐシュートで逆転し、その後ＫＢＢＳ＃8山西、カンガルー＃21伊藤のミドルシュートで、1点差の白熱した戦いが続いた。

第4ピリオド：1点差の攻防の中で、カンガルーはドライブインやリバウンドで競ることで、相手のファールを誘い、フリースローでも得点を重ねて、押し気味に試合を進めていたが、残り2分でＫＢＢＳ＃13吉井のドライブインシュートで31－31の同点になる。その後もカンガルーは、＃13内田の積極的な攻めで得点し、突き放した。

記録：兵庫県家庭婦人バスケットボール連盟　　馬場